

本学教員が参加した高校生向けロシア語教材「テレモーク」(初級編)が完成

平成18年度の文部科学省の「高等学校における外国語多様化推進事業」により、北海道ロシア語教育推進連絡協議会が指定を受け、同協議会調査研究部会(座長・本学外国語学部ロシア語学科教授 山田隆)が作成を進めてきた高校生向けロシア語教科書「ТЕРЕМОК(テレモーク)〔элементарный курс(初級編)〕が3月に完成し、道内でロシア語を開設している高校等、関係機関に配布されました。

今回の高校生向けロシア語教材については、本学教授山田隆が提唱した以下の4点が教科書作成基本コンセプトとして調査研究部会で採択され、作成については本学から同部会メンバーである山田隆、外国語学部ロシア語学科教授ジダーノフ・ウラヂーミル・Nの2人と同学部非常勤講師ジダーノヴァ・ナターリヤ・Iが参加しました。

1. ロシア語検定のエレメンタリー・レベル(ロシア文部省実施)を基準とした教科書
2. 4つの言語領域(聞く、読む、話す、書く)を養成する教科書
3. 教師のキャリアに依存しない教科書(教科書の品質保証)
4. オリジナルストーリーを打ち出した教科書

高校生向けロシア語教材は、テキスト「テレモーク」(初級編)、ネイティブスピーカーの発音を収録した音声教材「テレモーク」(初級編)朗読CD版(3枚1組)、生徒が自学自習に利用できる「私のロシア語ノート」、教員用「テレモーク」(初級編)指導書で構成されています。平成19年度はテキスト中級編、国際理解を図る資料集を作成予定です。



【テキスト「テレモーク」(初級編)に関する問合せ先】

北海道ロシア語教育推進協議会

事務局：北海道教育庁生涯学習部生涯学習推進局生涯学習課

札幌市中央区北3条西7丁目 電話：011-204-5743(ダイヤル)